
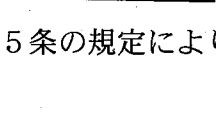


令和 8 年 2 月 12 日

あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 足立 信也 殿

| | |
|--------|--|
| 所在地 | 大分市府内町3-8-1 |
| 団体名 | 一般社団法人大分学研究会 |
| 代表者氏名 | 代表理事 橋本讓司 |
| 団体連絡先 | 097-538-9731 |
| 担当者氏名 |  |
| 担当者連絡先 |  |

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します

記

1. 事業名 第14回しんけん大分学検定

2. 事業の概要 大分の多面的な魅力をどれだけ知っているかを問う「しんけん大分学検定」を入門コースとマスターコースに分けて実施する。入門コースは、主に初めて受験する小学生以上の希望者を対象に、より基本的で一般的な出題とする。マスターコースは、これまでの受験経験者のうち、大分学初級の認定を受けた人を対象に、より幅広く難易度の高い出題とする。大分市内の会場での受験と併せて、自宅や職場・学校でオンラインによる受験も行う。

3. 事業費 650,000 円4. 交付申請額 200,000 円

5. 概算交付 概算交付を希望する。
概算交付を希望しない。
 ※概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要

6. 添付書類 (1) 団体調書 (様式1-1、1-2)
 (2) 事業計画書 (様式2)
 (3) 収支予算書 (様式3)
 (4) 団体要件・事業要件確認シート (様式4)
 (5) 誓約書 (様式5)
 (6) 規約、会則、定款等の写し
 (7) その他市長が必要と認める書類

- (i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます。
 (ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団体調書

(様式1-1)

1. 団体の概要

| | | | | |
|---------------------------------------|---|-------------------------|--------------------|-----------|
| (ふりがな) 団体名 | いっばんしゃだんほうじんおおいたがくけんきゅうかい 一般社団法人大分学研究会 | | | |
| 所在地 | 〒 870-0021 大分市府内町3-8-1 | | | |
| (ふりがな) 代表者氏名 | ならもと じょうじ 代表理事 榎本議司 | メール(団体) | oitagaku@gmail.com | |
| 電話(団体) | 097-538-9731 | FAX(団体) | 097-538-9724 | |
| 設立年月日 | 平成23年7月30日 | 団体構成員数 | 理事 5 名 | |
| HP、SNS等 URL、ID等を記入 | https://www.oitagaku.com | | | |
| 活動の分野 ※別表参照 | 主分野 | ⑥学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 | | |
| 担当者 ※この申請に ついて対応 できる方 | 書類送付先 住所 | 〒 [REDACTED] | | |
| | (ふりが な) 氏名 | メール | [REDACTED] | |
| | 電話 | FAX | [REDACTED] | |
| 主な活動地域 | <input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> 大分中央 <input type="checkbox"/> 大分東部 <input type="checkbox"/> 大分西部 <input type="checkbox"/> 大分南部 <input type="checkbox"/> 南大分 <input type="checkbox"/> 鶴崎 <input type="checkbox"/> 大南 <input type="checkbox"/> 植田 <input type="checkbox"/> 大在 <input type="checkbox"/> 坂ノ市 <input type="checkbox"/> 佐賀関 <input type="checkbox"/> 野津原 <input type="checkbox"/> 明野 | | | |
| 団体の 活動目的 ※簡潔明瞭に 記入して ください | おおいたの特徴である様々な地域文化・地域資源を多面的に研究し、その成果を広く情報発信することにより、地域間の交流と地域の振興を図ることを目的とする。 | | | |
| これまでの 主な活動実 績 | 年度 | 事業名 | 実施回数 | 参加者数 |
| | 2024~ 25年度 | 郷土料理甲子園inおおいた | 2 回 | 44 名 |
| | 2023~ 25年度 | 大分学研究会例会 | 18 回 | 540 名 |
| | 2023~ 25年度 | しんけん大分学検定 | 3 回 | 155 名 |
| これまでに 補助や委託 を 受けた実績 | 年度 | 補助(委託)元 | 補助事業名 | 金額 |
| | 2024年度 | 大分県 | 2024郷土料理甲子園inおおいた | 281,000 円 |
| | 2023~ 25年度 | 大分市 | 1%応援事業 | 305,652 円 |
| | 2023~ 25年度 | おんせん県おおいた地獄蒸し祭り実行委員会 | 地獄蒸し祭りin東京タワー事務局業務 | 819,249 円 |

2. 活動計画書

事業の実施に関する事項

(1) 公益的活動に係る事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施予定日時 | 実施予定場所 | 受益対象者 延べ人数 (予定) | 実施予定回数 | 予算額 (千円) |
|-------------------|--------------------------|-------------------------------|------------|-----------------------|----------|--------------|
| 第14回しんけん 大分学検定 | 大分県の魅力をどれだけ知っているかを問う検定試験 | 2026年11月3日 13:30~ 15:00 | 大分市コンパルホール | 200人 | 1 | 650 |
| 大分学研究会例会 | 大分の魅力について、会員による成果発表 | 奇数月の第4土曜日の午後 | 大分市コンパルホール | 240人 | 6 | 120 |
| 第3回郷土料理甲子園inおおい | 高校生による郷土料理の伝承・想像 | 2026年10月 | 大分市ホルトホール | 24人 | 1 | 500 |
| 小 計 | | | | | (a) 8 | (c) 1,270 |

※太枠の中に1%応援事業補助対象事業を記載してください。

(2) その他の活動に係る事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施予定日時 | 実施予定場所 | 受益対象者 延べ人数 (予定) | 実施予定回数 | 予算額 (千円) |
|------------|------------|--------|--------|-----------------------|----------|-------------|
| 大分学研究叢書の出版 | 大分学研究叢書の販売 | 通年 | 市内書店 | 100人 | 1 | 240 |
| 小 計 | | | | | (b) 1 | (d) 240 |

| | | | | | | |
|-----|--|--|--|--|----------------|--------------------|
| 合 計 | | | | | (a) + (b) 9 | (c) + (d) 1,510 |
|-----|--|--|--|--|----------------|--------------------|

| | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--------------------------------|--------------------------------|
| カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※小数点以下は四捨五入してください。 | | | | | (a) / (a) + (b) 89 % (A) | (c) / (c) + (d) 84 % (B) |
|--|--|--|--|--|--------------------------------|--------------------------------|

| | | | | | | |
|--|--|--|--|--|------|---|
| 全活動に占める公益的活動の割合 { (A) + (B) } ÷ 2 ※小数点以下は四捨五入してください。 | | | | | 86 % | % |
|--|--|--|--|--|------|---|

事業計画書

| | | |
|---|--|--|
| 事業名 | 第14回しんけん大分学検定 | |
| 事業内容 | 主な対象者 | 大分の魅力について関心を有する市民ほか |
| | 内容 | 大分の魅力をどれだけ知っているかを問う検定試験を実施。 ①入門コース：初めて受験する中学生以上の希望する人を中心にこれまでの検定試験で初級以上の認定を受けていない人を対象に3択方式の100問を出題。会場受験とリモート受験を実施。 マスターコース：過去に受験し、初級以上の認定を受けた経験者を対象に、記述式解答を含んだ一般問題100問に加えて、写真・映像・ヒヤリングのスペシャル問題を含めて出題し、会場受験とリモート受験を実施。会場では、飲み物問題と温泉を触る問題も実施 |
| 事業スケジュール ※別紙添付可 | 時期(月) | 内容 |
| | 5 6~7 8 9 10 11 12 | 検定実施方針の協議・決定 検定ポスター・受験案内の制作・配布 検定問題素案の作成 検定受験申込の受付、検定問題の調整 受験申込の締切・受験者確定、検定問題の決定・印刷 検定実施、採点・結果公表 成績上位者の表彰、結果の通知 |
| | 2月 | 実績報告書提出予定 |
| 広報計画・方法 ※参加市民等の受益対象者の増加に向けた具体的な広報計画 | <input checked="" type="checkbox"/> ホームページ <input checked="" type="checkbox"/> チラシ、広報誌 <input checked="" type="checkbox"/> Facebook等SNS <input type="checkbox"/> その他(具体的に) 市内の中学校や高校への働きかけに加え、これまで大分学講座を開催している西部公民館等へ直接受験案内を強めていきたい。そのほか、市内の企業・団体へも経済同友会等を通じて受験の働きかけを行う。 | |
| 自己収益金の拡大に向けた取り組み ※自己収益金とは会費収入、事業収入や寄付金収入等であり、補助金や交付金による収入は含まれません | ①広報活動を強化することにより受験者数を増やし、受験料収入の増加 ②検定の露出を高めることで、協賛企業・団体を増やし、協賛金収入の増加 ③検定の受験を通じて、より大分の魅力を深く知る機運を高め、大分の魅力を多面的に明らかにすることを目的とする大分学研究会の会費収入の増加 | |
| 見込まれる効果 ※地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようなつながるのか | 昨年まで3年間入門コースとマスターコースに別けて実施したことから、初めての受験する入門コースに昨年は全体の77%が受験した。今回も入門コースの受験生が中高生をはじめ、多くなることが見込めることから、新たな市民に大分の魅力を広く知ってもらうことが期待できる。 とりわけ、大分市内の県外企業支店関係者の団体受験がこれまでも一定数あることから、こうした転勤族が受験することで大分の魅力を深く理解してその後の大分ファンを広げることにも貢献できる | |
| 新規事業・継続事業の別 | ※申請事業について、該当する□にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。 <input checked="" type="checkbox"/> 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。 | |

収支予算書

事業名： 第14回しんけん大分学検定

1 【収 入】

(単位：円)

| 項 目 | 金 額 | 説 明 (積算等) |
|-------|---------|----------------------------|
| 補助金収入 | 200,000 | あなたが支える市民活動応援事業補助金 |
| 会費収入 | | |
| 事業収入 | 250,000 | 受験料 2,500円×100名 (受講料無料80名) |
| 寄附金収入 | 200,000 | 協賛金 1口50,000円×4口 |
| その他 | | |
| 合 計 | 650,000 | |

2 【支 出】

(単位：円)

| 項 目 | 金 額 | 説 明 (積算等) |
|-------------|---------|--------------------------|
| 報償費 | 180,000 | 問題作成及び採点謝金、運営スタッフ謝金 |
| 旅 費 | 8,000 | 運営スタッフ交通費 |
| 消耗品費 | 7,000 | コピー用紙・プリンターインク・筆記用具等 |
| 燃料費 | | |
| 食糧費 | | |
| 印刷製本費 | 350,000 | 告知ポスター・受験案内・検定問題・受験票・認定書 |
| 通信運搬費 | 50,000 | ポスター・チラシ配送、検定案内・受験結果郵送用 |
| 広告料 | | |
| 保険料 | 8,000 | 大分県知事賞竹製トロフィー損害保険料 |
| 手数料・ 委託料 | 28,000 | 振込手数料、大分学検定HP管理委託料 |
| 使用料・ 賃借料 | 19,000 | 検定会場 (大分県水産会館) |
| 原材料費 | | |
| 備品購入費 | | |
| 合 計 | 650,000 | |

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。